

コース名		科目名			対象学年			
臨床医学		臨床実習 I			1			
開講学期		科目責任者		副責任者				
1・2 学期		森谷 卓也		中村 文洋				
目的								
医療と福祉について理解し、その現場を体験する。医療倫理の基礎を学ぶ。グループ演習を通じ、チーム医療参加への基盤を築く。メディカルイラストレーションなどを通じ相手に伝えることの大切さを学ぶ。								
授業到達目標								
1. 医療と福祉について考察することができる。 2. 福祉・介護の基本的事項を説明できる。 3. 福祉の現場における対人援助の基本的事項を理解し、指導者のもとで実践できる。 4. 実習内容を振り返り、次に繋げるよう努力することができる。 5. 与えられたテーマの中から問題点を抽出し考えることができる。 6. グループにおける討論を通じ、協力して同僚とともに学ぼうと努力することができる。 7. メディカルイラストレーションの意義を説明することができる。								
授業計画								
回数	月日	曜日	時限	区分	担当者	所属	授業内容	コアカリ項目
1	6/20	木	1	演習	森谷	病理	ワールド・カフェ：グループワークの基盤を作ろう	CM
2・3	6/20	木	2・3	演習	森谷	病理	グループで課題に取り組んでみよう	PR-02-02-01, PR-02-03-02 CM
4～6	6/20	木	4～6	演習	森谷	病理	現代医学教育博物館（メディカル・ミュージアム）で医学を学んでみよう	LL-01, LL-02
7	9/ 3	火	1	講義	森谷	病理	医療福祉・介護について	IP-01-01, S0-01-02
8	9/ 3	火	2	講義	森谷	病理	旭川荘実習オリエンテーション	IP-01-01-01, S0-01-02-03
9	9/ 3	火	3	講義	森谷・山田順	病理 非常勤／医療短大	介護の基本～対人援助の作法～	GE-03-05-07
10～12	9/ 3	火	4～6	演習	森谷・レナ	病理 非常勤／学園外	メディカルイラストレーションに挑戦しよう	GE-04-01, PS-01-01
13～18	9/ 4	水	1～6	実習	森谷	病理	学外：旭川荘実習（見学型）（行動科学、地域との交流、倫理教育）	IP-01-01, IP-01-01-01 S0-01-02-03
19～24	9/ 5	木	1～6	実習	森谷	病理	学外：旭川荘実習（参加型実習：介護・福祉の実践：初めての取り組み）（行動科学、地域との交流、倫理教育）	IP-01-01, IP-01-01-01 S0-01-02-03
25	9/ 6	金	1	実習	森谷	病理	旭川荘における介護実習 各人の振り返り	IP-01-01, IP-01-01-01 S0-01-02-03
26・27	9/ 6	金	2・3	演習	森谷	病理	旭川荘における介護実習：グループワーク（2日間の実習を通じて）	IT-01-01, IT-01-01-03 IP-01-01-01
28・29	9/ 6	金	4・5	演習	森谷	病理	旭川荘における介護実習：グループワーク発表会	CM, IP-01-01 IP-01-01-01, S0-01-02-03
30	9/ 6	金	6	講義	森谷	病理	臨床実習 I：全体の振り返りと次の実習へのつながり	LL
評価方法								
[レポート]30%（レポートは分量と内容の両者を評価する。） [実習点]30%（旭川荘での実習態度（取り組む姿勢、礼儀など）を評価する。） [プレゼンテーション]30%（グループによるプレゼンテーションを評価する。同じグループ内の、個人個人の評価が異なる場合もある。） [出席状況（受講態度）]10%（出席点と受講態度を総合的に評価する。） [評価方法]出席・受講態度評価、論文・レポート、プレゼンテーション評価、実習態度評価								
課題（試験やレポート等）に対するフィードバックについて								
1. レポートは、教員の指示に従って作成すること。レポートに生成 AI を使用する場合は、「川崎医科大学の生成 AI 取扱い指針」に従い、使用した生成 AI の種類、引用箇所、prompt 内容を提示すること。 2. 生成 AI の内容には虚偽が含まれている可能性があるため、必ず自ら根拠や裏付けを確認すること。 3. 課したレポートは、原則、コメントをつけて返却する。 レポートは閲覧後に概略評価を学年全体に伝える。必要に応じ、適宜コメントをつけて返却する。 グループ発表について評価し、必要に応じ優秀なグループを学生寮等に掲示する。								

教科書
(特になし)
参考書
ISBN-9784260041256, 学生のための医療概論, 小橋元 [ほか] 執筆 ; 小橋元, 近藤克則, 黒田研二, 千代豪昭編集, 医学書院, 2020 ISBN-9784784944385, だから医学は面白い—幻(ビジョン)を追い続けた私の軌跡, 日野原重明, 日本医事新報社, 2014/09/02 ISBN-9784805828496, ゆずり葉のころ—私にとっての医療福祉, 江草 安彦, 中央法規出版, 2007/02/01 ISBN-, 医の道ひとすじ : 川崎学園創設者川崎祐宣伝, 川崎誠治著, 川崎学園, 2023 (他のコースの教科書、図書館、メディカル・ミュージアムの展示物)
準備学習 (予習・復習等)
日頃から医学・医療に関する報道(新聞記事等)をチェックするよう、心がけよう。 各学期とも、実習後に関連する医学・医療の書籍を読んで復習しよう(復習には1時間程度を要する)。 他のコースで学んだ事柄を、このワークショップの議論に結びつけることができるよう、各人が強く意識して実習に臨むこと。 旭川荘実習は、予習としてオリエンテーションを1時間、介護に関する授業を1時間実施する。別途、実習の手引きを配布する。
講義についての注意事項
旭川荘は、障害のある方々の療育の場・生活の場であって、教育のための施設ではありません。特別のご配慮で見学させていただくので、身だしなみや態度も含め、謙虚な気持ちで、相手の立場を考えて、真摯に行動すること。似たような経験がある場合も、新たな経験や発見ができるよう、努力すること。実際に介護の現場に参加させていただく貴重な機会となるため、各自よく考えて、一生懸命取り組むこと。医師として生涯学び続ける姿勢を自覚しよう。 グループワークでは、他人の意見に耳を傾けるとともに、自分の意見や疑問点を積極的に発言するように努力しよう。 インターネットで得た情報はすべて鵜呑みにしないように注意しよう(出典・執筆者等が明らかではない記事は特に注意すること)。発表に際しては医学用語を正確に用いるようにしよう。聴衆を意識して、相手に理解してもらえるよう努力しよう。 臨床実習Ⅰは全出席を原則とする。
昨年度からの変更点・改善項目
昨年度は1、2学期の旭川荘実習がすべてキャンセルとなり、異なるプログラムで実施した。本年度は旭川荘での実習を再開する。1日目は見学実習、2日目は介護実習の実施を目指す。翌日に反省会を行う。3学期のプログラムがなくなった。
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連について
この科目は、主としてコンピテンスのプロフェッショナリズム、生涯にわたって共に学ぶ姿勢とコミュニケーション能力、多職種連携能力の達成に向けて設定されている。 本科目履修には全人的医療を志し思いやり深い者であることが望ましい。 医療人としてのコミュニケーション能力、プロフェッショナリズムを身につける過程の一つとして捉えている。 また、医の倫理観、チーム医療の実践についても強く意識させる。 本科目を通して病むことの意味を理解し、患者への高い共感性を育む。2年次に学ぶ臨床実習Ⅱ以降の履修のためにも必須の学問である。
ナンバリング
DCCC122